



ことばのなかま

チェック

名まえ

月 日

『楽しかったどうぶつ園』を読んで、もんだいに答えましょう。

きのう、ぼくは、おかあさんと弟と
① に行きました。
どうぶつ園では、ゾウやキリン、リ
スなどを見ました。

(1) ①にあてはまることばを □ からえ
らんで書きましょう。

どうぶつ園 水ぞくかん 公園

ゾウの体は、とても大きいです。長
いはなで野さいやくだものをつかむと、
むしゃむしゃと食べていました。
キリンは、とても首が ② です。
リスは、小さくてかわいかったです。

(2) ②にあてはまることばを □ からえ
らんで書きましょう。

太い 長い みじかい

ライオンのオスは、たてがみがふさ
ふさしていてrippげでした。いかにも
百じゅうの王です。

(3) ライオンは、何の「王」ですか。
の王

(4) ③にあてはまることばを □ からえ
らんで書きましょう。

ウサギ イヌ ネコ

その赤ちゃんもいました。「小さくて
かわいいね。」と、弟と話しました。
ライオンは、 ④ のなかまです。
まだ生まれたての小さい赤ちゃんは、
⑤ もネコそっくりでした。
こんどは、おとうさんとどうぶつ園
に行きたいです。

(5) ⑤にあてはまることばを □ からえ
らんで書きましょう。

大きさ こわさ 顔つき

百じゅうの王……けもの王さま





ことばのなかま (名前ことば)

ワーク①

名まえ

月 日



ものの名前をあらわすことばを「名前ことば」といいます。

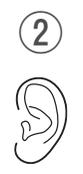
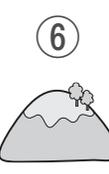
- 人・もの・生きもの……赤ちゃん 犬 車 父 つくえ すいか
- 場所 (ところ) ……公園 教室 じん社
- 時 (いつ) ……四時 きのう 今年 三日前
- 数 ……三本 五台 七ひき 五百円
- 地名・国名 ……ひょうごけん 日本 中国 アメリカ など

名前ことばにも
いろいろな
しゅるいが
あるんだね。



1

つぎの絵があらわしている名前ことばを□からえらんで書きましょう。

| | |
|---|---|
| ④  | ①  |
| () | () |
| ⑤  | ②  |
| () | () |
| ⑥  | ③  |
| () | () |

ポケット 顔
山 ツバメ
テーブル 耳

2

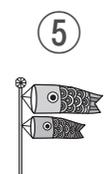
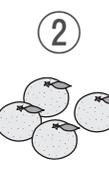
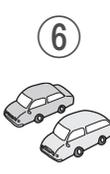
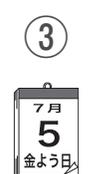
つぎの絵があらわしている名前ことばを□からえらんで書きましょう。

| | |
|---|---|
| ④  | ①  |
| () | () |
| ⑤  | ②  |
| () | () |
| ⑥  | ③  |
| () | () |

アメリカ 顔
野きゅう場
学校 じん社
教室 ふじ山

3

つぎの絵があらわしている名前ことばを□からえらんで書きましょう。

| | |
|---|---|
| ④  | ①  |
| () | () |
| ⑤  | ②  |
| () | () |
| ⑥  | ③  |
| () | () |

四こ 二台
金曜日
一本 三時
五月五日



ことばのなかま おさらい

名まえ

月 日

『どうぶつのはなまる会』を読んで、もんだいに答えましょう。

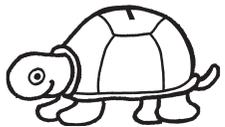
きのう、いろいろなどうぶつたちのあつまる会がありました。
どうぶつたちの体をよく見ると、お金を入れるあながあいています。

- (1) どうぶつたちの体には、何がありますか。
- あいています。
- が

あなたは、このどうぶつたちの正体がわかりましたか。
そうです。どうぶつたちの正体は、どうぶつの形をした「ちよ金ばこ」だったのです。

- (2) どうぶつたちの正体は何でしたか。

ここではゾウや、クマ、タヌキや、カメなどのいろいろなどうぶつたちを五〇点に会うことができます。
見ると、なかには楽しいしかけのついたものもあります。



- (3) いろいろなどうぶつたちには、何がありますか。

タヌキは、あなにコインを入れると音楽がなります。
ゾウは、しっぽを引くと、はなにのせたコインがかってに、せなかのあなに入るしかけになっています。
さて、みなさんはどんな形のちよ金ばこをもっていますか。



- (4) タヌキとゾウのちよ金ばこには、どんなしかけがついていますか。

- ① タヌキは、コインを入れると、

- ② ゾウは、しっぽを引くと、はなにのせたコインがかってにせなかの



シオマネキがよんでいるのは？

名まえ

月 日

つぎの文しよをよんで、もんだいに答えましよう。

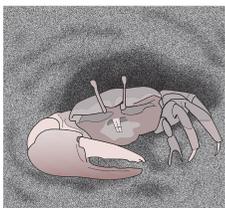
シオマネキは、カニのなかまで、あたたかい地方の海べのすなはまに、あなをほってすんでいます。

ふだんはすなの中にひそんでいます。しおが引くとすなから出てきます。食べているのは、どろの中にいる小さなエビやカニです。ハサミでどろといっしょにすくって、それだけをうまく食べます。

はまにいる多くの鳥たちにねらわれているので、あぶないと思うと、すばやく食べます。

やくどろの中にかくれます。

このカニの一番のとくちょうは、オスのかた手についているこうらほどもある大きなハサミです。



そして、しおが引いたすなはまで、しおがみちるまで、そのハサミをふります。

これは、メスをよぶための行どろなのですが、「しおが早くみちてくるように」と手をふっているように見えた学しゃが、シオマネキと名づけたのでした。

ほかにもおもしろい生きもの名前をしらべてみましよう。

(1) シオマネキがどこにすんでいるか、くわしく書きましよう。

あたたかい () の

に

すんでいる。

(2) シオマネキが食べているのは、何ですか。

(3) オスのかた手には、何がありますか。

ほどもある

Two vertical rectangular boxes with dashed lines in the middle. The first box contains the character 'な' and the second box contains a period '。'.

(4) (3)を、何のためにふりますか。

(5) なぜ、シオマネキという名前がついたのですか。